

●SUPERIA ZP/ZD-IIの主な特徴

	ZP	ZD-II
感度	120mJ/cm ² (サーマルポジプレート「XP-F」と同等)	
対応光源	830nmLD光源	
セーフライト	白色灯下で取り扱い可能	
耐刷性	5~10万枚*1	油性インキ:10~20万枚/UVインキ:5~10万枚 *1
網点再現性	200線 1~99%	
高精細印刷・FMスクリーニング適性	AM300線、TAFETA20(その他、他社FMスクリーニングにも対応*2)	
備考	減感インキ・特色インキ・オフセット輪転機適性あり	

*1 印刷条件によって異なります。 *2 プレートセッターによります。

●印刷資材で初めてCFPマーク表示を開始

カーボンフットプリントは、温暖化ガス(主にCO₂)の排出を抑制するために、製品の原材料調達から廃棄までの全工程で排出された温暖化ガスの総量をCO₂に換算して表示する制度です。

SUPERIA ZPのライフサイクル工程ごとのCO₂排出量(0.24mm厚の場合)

原材料調達	生産工程	流通販売	使用維持	廃棄リサイクル	合計(CFP値)
7.4	0.84	0.061	0.048	0.050	8.4

単位: kg-CO₂。有効数字三ケタ以下切り捨て



●グリーンプリンティング (GP) の最高ランク「スリースター」を取得

(社)日本印刷産業連合会が、環境負荷低減活動に取り組む印刷事業所および製品、資機材に対して設定を行なうGP資機材認定制度で、最高ランクのスリースターを取得しています。



●SUPERIA ZP/ZD-II 周辺処理薬品

製品名	用途	容量
プレートマルチクリーナー PRESSMAX MC-E2	インキ除去性に優れ、UVインキにも対応したクリーナー。汚れ除去能力と画像部の安全性を高いレベルで両立。給水ローラー洗浄剤としても使用可能。	1L
無処理版用クオリティチェッカー QC-1	無処理版の染色性に優れたプレートチェッカー。ペンタイプでは部分的な染色作業等の取り扱い性に優れる。	1L/ペンタイプ

●無処理化、品質安定化を支援する製品のご紹介

PRESSMAX SERIES 過乳化抑制技術で 刷り出し損紙削減、 刷り込み時の印刷品質安定。 湿し水	×	FUJIFILM SUPERIA ZX 水が絞れる版設計。 少ない水量で印刷し、 インキ使用量を削減。
---	---	---

富士フィルムの無処理プレートには、富士フィルムの湿し水がベストマッチ!



※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ※社名、商品名などは一般に各社の商標または登録商標です。



●本製品についてのお問い合わせは

富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社

本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フィルム西麻布ビル

TEL. 03 (6419) 0300

ホームページ <http://www.fujifilm.com/ffgs/ja>

FUJIFILM SUPERIA

富士フィルムが考える「省資源」とは、単なる環境貢献にとどまるものではありません。

環境負荷削減と同時に、品質安定化、生産性向上、コスト削減を図り、最終的には、

企業全体の利益向上につなげていくものです。

そのために、富士フィルムが持つ多彩な製品群・品質管理技術・サポート技術などを総合的に投入し、

材料・工数・エネルギー・排出・水という5つの観点から、体系的に、徹底的にムダをなくしていく。

それが、新発想の省資源ソリューション『FUJIFILM SUPERIA』です。

SUPERIA 完全無処理サーマルCTPプレート ラインアップ

商業印刷向けの『SUPERIA 完全無処理プレート』は、スタンダードタイプのZPと、ZDで定評のある高い耐刷性・UV印刷適性をさらに向上させ、無処理プレートの課題であった視認性を高めたZD-IIの2種類をラインアップ。

いずれも、処理工程が一切不要になり「大幅な工程短縮」を実現するとともに、「オフセット印刷用CTPプレートとしての高い信頼性」を発揮し、皆さまの多様なニーズにお応えします。

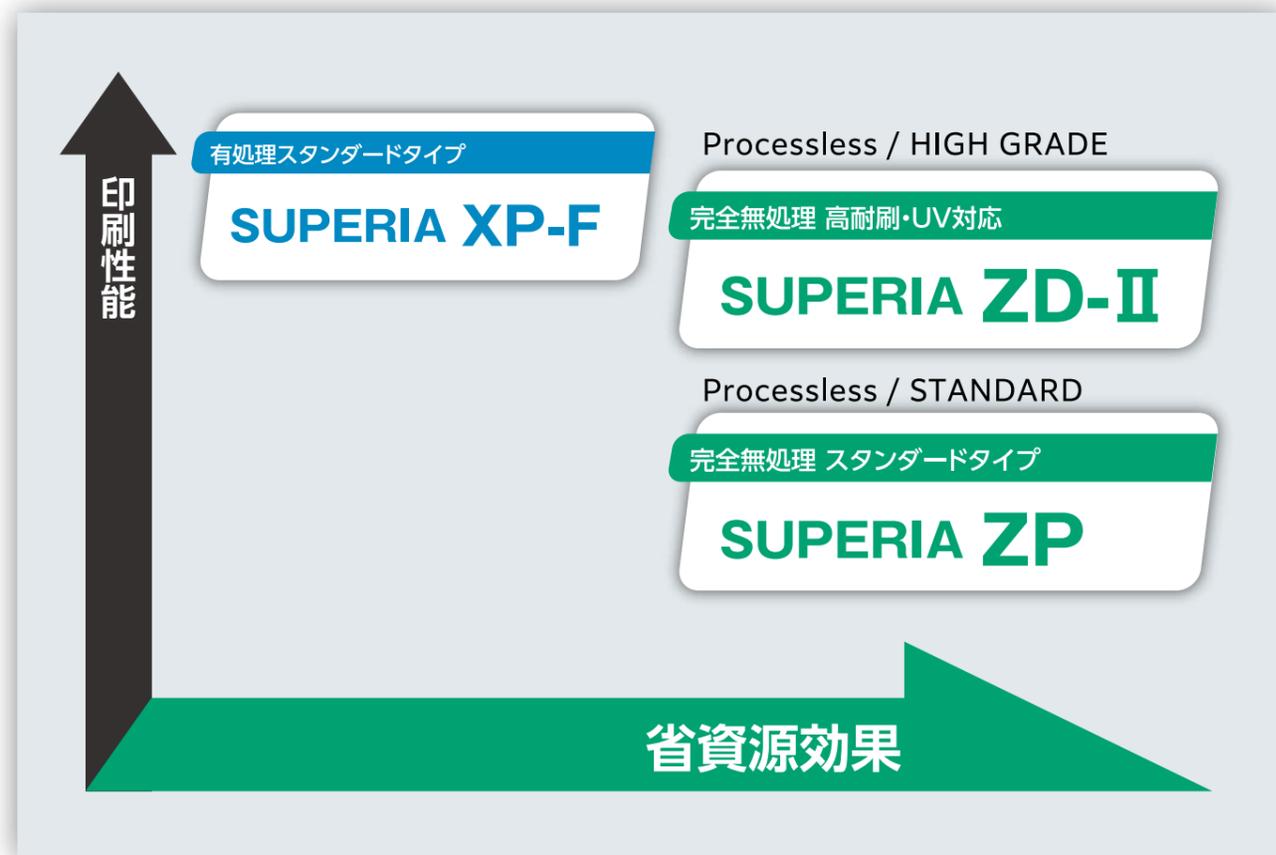
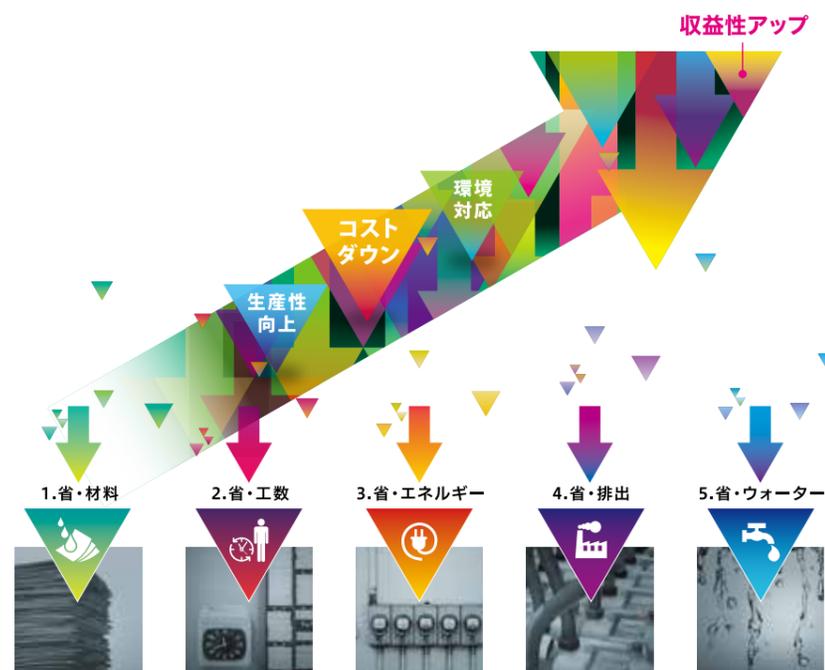
完全無処理 サーマルCTP システム

アルカリ現像やガム処理などの処理工程が一切不要という正真正銘の「完全無処理」を実現。現像工程がなくなることで、それにかかわる資材もエネルギーも不要になり、自動現像機のメンテナンス工数も削減され、現像廃液や水の使用量もゼロに。富士フィルムが掲げる“5つの省資源”すべてに大きく寄与する、いわば“オフセット用CTPの究極形”です。

現像液も廃液も水もゼロ

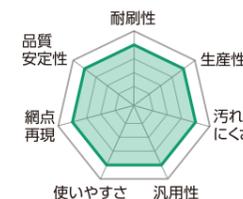
プロセッサ駆動の
電気も不要

究極的な省スペース



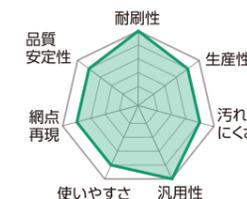
SUPERIA ZP

完全無処理プレートのエントリーモデル。小ロット～中ロットの印刷での無処理化に対応。



SUPERIA ZD-II

高耐刷・UV対応モデル。従来の無処理プレートでは使えなかった印刷領域でも、完全無処理ならではの環境性能を発揮。



SUPERIA ZP SUPERIA ZD-II

完全無処理サーマルCTPシステム

「完全無処理化」による3大メリット

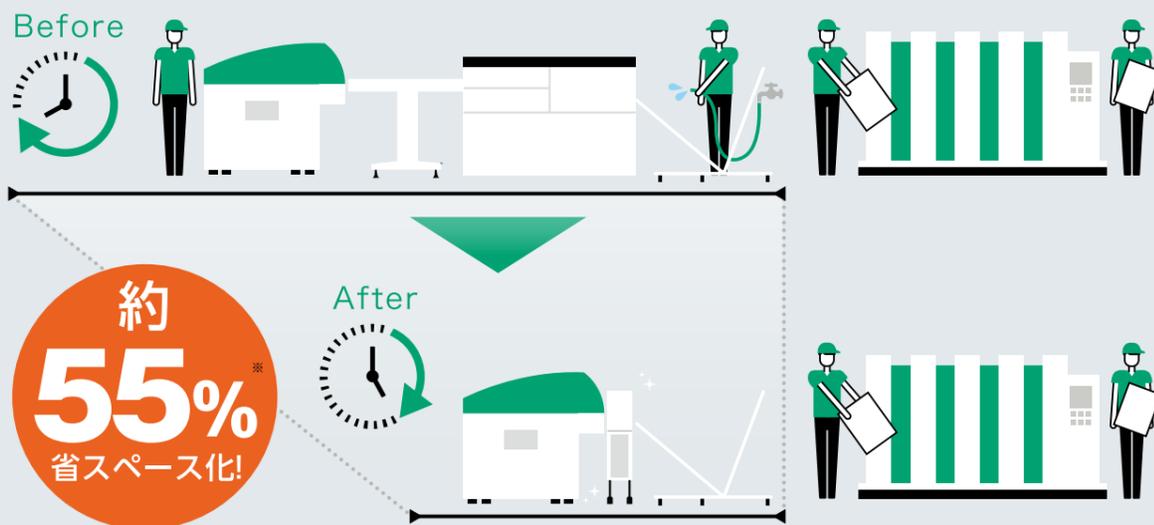
■スペースを有効活用できる

『SUPERIA完全無処理プレート』では、自動現像機やガム洗浄機などの処理機器が不要になるため、従来の薬品を使用した有処理CTPシステムに比べて大幅な省スペース化が可能になります。さらに、無処理CTP用ショートコンベア「CZ-940/1310」を組み合わせれば、有処理用の「自現機+コンベア」に比べ、最大約55%*の大幅な省スペース化が実現し、作業動線の見直しや、オートローダー設置による無人運転化などの現場改善が可能になります。



■人・時間を有効活用できる

処理機器にかかわる品質管理やメンテナンスが一切不要となり、有処理システムと比較して大幅な省工数化が可能。完全無処理化で刷版オペレーターの負荷が低減することで、他の業務や機器操作と兼務できるなど、現場での作業分担の最適化が図れます。



※T-9800HDN シリーズで左図装置構成の場合

■全方位的な環境貢献が実現

処理機器が不要になることで、それにかかわる薬品や水、電気代、廃液も一切不要となり、より大きな環境貢献が可能。たとえば、環境保護印刷マークの「クリオネゴールドプラス」や、グリーンプリンティング認定工場の認定を受けることで、環境対応を営業活動で戦略的にアピールすることもできます。



SUPERIA ZP/ZD-IIが発揮する 7つの性能

『SUPERIA ZP/ZD-II』は、「完全無処理化」によるスペース効率・工数・環境面のメリットだけでなく、「オフセットCTPプレートに必要な7つの性能」を徹底追求。

富士フィルム独自の技術により、品質、生産性、取り扱い性をすべて高いレベルで実現しており、さまざまなお仕事で安心して活用いただけます。



7つの性能を実現するプレートテクノロジー



保護層



生産性の最大化、プレートの経時安定化、取り扱い時のキズ抑制のために採用。これにより、有処理プレート「XP-F」同等の取り扱い性を実現しています。また、印刷待機中のプレートの感光を低減します。

感光層



印刷時に、露光部は感光層として残り、未露光部は剥離・除去されるという、無処理プレート感光層の“相容れぬ2つの機能”をFPD技術が高いレベルで実現します。より高い耐久性を求められるUV印刷・ロングラン印刷対応のZD-IIでは、HDN技術を追加投入しています。

下塗り層



印刷機上で現像を行なう完全無処理プレートでは、印刷開始時、感光層の迅速・確実な剥離が求められます。RSS/s-HDS技術は、剥離性を高めて素早い立ち上がりを実現し、FPD技術との相乗効果により、インキや湿し水への感光層の混入を防止します。

砂目



オフセットCTPプレートでは、刷りやすさ=水幅の広さが重要です。ZPでは、定評のある砂目技術「MGV技術」により、従来プレート同等の刷りやすさを実現。また、感光層との密着性も、砂目の重要な役割です。高耐刷タイプのZD-IIでは、ZDで採用したMGZに加え、Shaping Ideal Bowl技術を採用しています。

プリプレス性能

露光



ほとんどのCTPセッターで露光可能、従来プレート同等のスピードで生産できます^(*)。完全無処理ですので自動現像機は不要です。

生産性を最大化

オーバーコーティングにより露光・反応効率向上。

高い耐刷性能を実現

ZD-IIでは、HDN技術により画像形成時の反応効率を3倍に高め、さらなる高耐刷性能を実現。

従来プレート同様の運用・保管が可能

オーバーコーティングにより経時安定性が向上。従来プレート同様の保管・刷版環境条件でお使いいただけます。

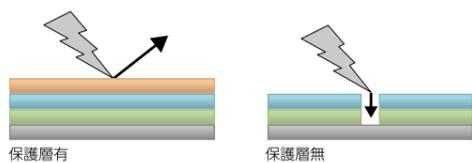
ハンドリング



従来プレート同等のハンドリング・保管環境で運用が可能。無処理化のために新たな工程を設けることは不要です。

従来プレート同等のキズ耐性

プレート表面の保護層が、感光層・砂目の応力破壊を低減するとともに、有処理プレートのガム引きと同等の役割を果たします^(*)。また、印刷待機中のプレートの感光を低減します。



机上現像性能

一次給水



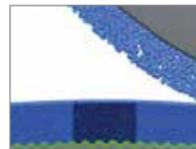
印刷開始時の一次給水により非画像部に湿し水が浸透。非画像部の感光層と砂目の間に水膜を形成し、密着性を低下させます。

通常スタートが可能

RSS技術により、一般的なスタートシーケンスを利用した机上現像が可能です^(*)。

湿し水汚染を防止

感光層は湿し水では溶解しないため、湿し水システムの汚染の心配はありません^(*)。



インキング



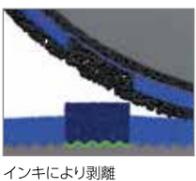
一次給水により密着性の低下した感光層がインキのタックと印刷ズリ力により剥離します。

印刷への影響を抑制

剥離した感光層はFPD技術によりマイクロ分散し、インキへの影響を最小限に抑制します。

幅広いインキ品種に対応

UVインキや各種インキでの市場実績を確認しています^(*)。



印刷立ち上がり性能

印刷開始



インキングにより剥離した感光層はマイクロ分散し、インキの流れと共にプレートからブランケット、用紙へと転写され排出されるため、印刷機への影響はありません。

素早い立ち上がりを実現

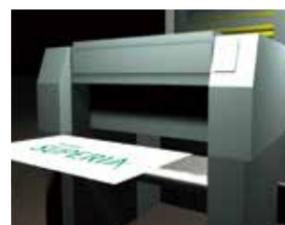
RSS技術により感光層が素早く剥離し、s-HDS技術により非画像部の親水化が促進されることにより、汚れのない、迅速な立ち上がりを実現します。

現像にヤレ増しは不要

素早く着肉するため、10枚程度で見当・色調調整が可能です^(*)。



印刷仕上がり品質



高精細印刷にも対応。安定した網点再現性により、「XP-F」と遜色のない仕上がり品質が得られます。

優れた高精細適性・再現品質の実現

保護層、感光層、下塗り層、砂目に投入された各技術の相乗効果により、高精細網点も忠実に再現します^(*)。

いつものメンテナンス

ZP/ZD-IIは机上現像方式ですが、印刷機への影響を最小限に抑える設計で、湿し水の汚染などは発生しないため、通常の印刷機メンテナンスで運用可能です。

印刷ランニング性能

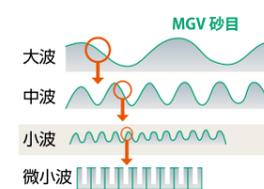
水幅



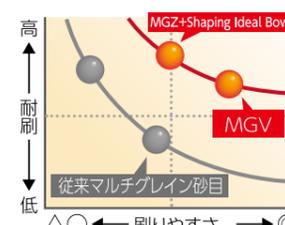
机上現像が終了すれば、従来プレートと同様に、通常のアフセットCTPプレートとしてお使いいただけます。

従来プレート同等の刷りやすさ

定評のある富士フィルムの「マルチグレイン技術」により、無処理プレートに最適化された砂目が、従来の有処理プレート同等の水幅を実現^(*)。水/インキバランスが難しいUV印刷でも、安定した仕上がりが得られます。

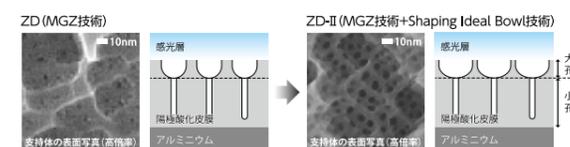


高い耐刷力



高い耐久性の実現

HDN技術により硬化した感光層をより強固に密着させるMGZ技術に加えて、大径ポアの形状・大きさを自由に制御できる「Shaping Ideal Bowl技術」を採用。砂目表面のマイクロポアだけを高精度に多段階造り出し、密着力をアップします。



*1 各社CTPセッターとの適性につきましては、お問い合わせください。 *2 従来のプレートと同様に、丁寧なお取り扱いをお願いいたします。 *3 印刷条件により異なるケースがあります。